

三位一体後第二主日礼拝
 説教『矛盾した私を愛してくれて…』
 山根 眞三 師
 司会 吉丸 初美 さん
 奏楽 白石 百合子 さん
 招詞 マタイ福音書18章21～22節
 主の祈 (564)
 讃詠 5 4 6
 交読詩編 詩 1 4 3 編
 祈禱
 讃美歌 3 8 3
 使徒信條 (566)
 聖書 ローマ人への手紙7章14～25節
 説教 (口語訳241頁、新共同訳283頁)

『矛盾した私を愛してくれて…』
 祈禱
 讃美歌 21 - 4 4 6
 献金
 感謝報告
 報栄 5 4 3
 祝禱
 後奏

次週の礼拝 (聖徒の日・永眠者記念礼拝)
 説教『わたしたちの国籍は天にある』
 ピリピ人への手紙3章17節～21節
 招詞マタイ福音書22章20～22節/交読詩篇125 編
 讃美歌 546、332、21-385、544

礼拝当番
 今週 27日 司会 吉丸さん 献金 根角さん
 次週 3日 司会 市川さん 献金 高橋さん
 会堂清掃奉仕 11月1日(金)
 午後4時～ めぐみ幼稚園保育者

本日の集会

- ★教会学校 午前9時45分
- ★コーヒータイム 礼拝後～
それぞれの思いを語り合しましょう。
- レコードコンサート 午後1時～3時30分
ベートーヴェン 交響曲第一番ハ長調/第二番ニ長調
ブラームス 交響曲第二番ニ長調Op73
- ※学校法人広島西部教会学園理事会・評議委員会
10月27日(日) 14:40～ 一階保育室
上半期決算・補正予算、新年度以降について

今週の集会/スケジュール

- 🔔ヒロシマハンドベルリンガーズ・ロビーコンサート
10月28日(月)12:30～ 庄原市民会館多目的ホール
山根由美子さんが指揮をされます。お祈り下さい。
- ★宗教改革記念日 10月31日(木)マルティン・ルターは1517年10月31日ヴィッテンベルク城教会の門に免罪符等に反対し、95ヶ条のテーゼを張り出し、人が救われるのは信仰のみと宣言した。この日を祈りのうちに大切にしたいものです。
- ※めぐみ幼稚園礼拝 11月1日(金)10:30

次週以降のスケジュール等

- ★11月定例教会役員会 11月3日(日)礼拝後
教務・教勢報告、会計報告、
- 📍広島県教誨師会役員会・総会 11月8日(金)14:30～
会場：広島刑務所会議室
- 📍広島キリスト教信徒会理事会 11月11日(月)11:00～
会場：広島復活教会
- 📍広島拘置所教誨奉仕 11月27日(水)13:30～16:00
施設にある方の信仰生活を覚えてお祈り下さい。
- ◎山根眞三師 親族の記念会に出席のため4日は神戸・主恩教会に行かれます。

先週の集会	男	女	計
教会学校	0	0	0
主日礼拝	2	6	8
聖書を読む会	3	3	6

◇今週の説教要旨(三位一体後第二主日礼拝)
 『矛盾した私を愛してくれて…』ローマ書7章14～25節
 先週の聖書を読む会はとても楽しく充実しました。この種の集会をしてこなかったことを反省しました。これからはこのように自由な思いを抱きながら聖書に出会い、聖書に向かっていくような機会を大切にしたいと思った。そういう意味では、今日示された聖書は皆さんと本当に自由な向き合い方をしたいと思う。使徒パウロはコリントの教会へ宛てられた手紙ではその信仰と神学を明確に展開していったのだが、最晩年のローマ書では彼の人間性が示される。明確に信仰による義を示しながらも、彼は自分の持つアイデンティ、自分がユダヤ人であり、律法に対するあり方をしっかりと確立もしていたのだが、キリストとの出会いによって、深いところでの信仰の在り方や他者に対する在り方をも根底的に変えられてきたことを明らかにしてきた。そこにはとても自由なあり方が示される。律法から示された神への対応、他者への対応には基本的に反対することはないのだが、自分自身を謙虚にかつ偽りなく見つめたところ、はっきり分かったことは、律法に教えられ、信仰によって心から求められることを実践できていないことに気づくのだ。パウロのこの告白こそがキリストを信じ、愛されている姿そのものなのだ。ここまで赤裸々な自分自身を誰が語ることができるだろうか。異邦人伝道に自分の道を見つめ、それにまい進することの中でユダヤ人から様々な迫害と抵抗を受け、更にユダヤ人キリスト者からは多くの批判を受けていながらもパウロはこんなに分裂状態の自分をさらけ出すことが出来ている。霊的に求められる善はなしえずに悪をなしている。私は分裂しているのだと。洗礼を受け、救われているとする自分をパウロのように赤裸々に罪の状態をさらけ出すことはできない。パウロは告白する『私』のすべてが主イエス・キリストによって愛されているのだと。